



ヤマハ株式会社

企業情報 業 種：製造業
所在地：浜松市中央区中沢町10番1号
従業員数：3,484人
〔在留資格：技術・人文知識・国際業務、企業内転勤等
〔国籍・地域：中国、インドネシア、イギリス、ドイツ他
ホームページ：https://www.yamaha.com/ja/

Q 業務内容や外国人材受入れのきっかけ、これまでの経緯について教えてください。

グローバルな事業展開には、それに対応した人材活用、組織開発が不可欠と考えています。従来から外国籍人材の採用を行ってきましたが、近年では外国籍の学生を対象としたインターンシッププログラムを設け、幅広い人材獲得に一層取り組んでいます。また新規採用に限らず、海外グループ企業からも様々な職種・ポジションの人材を受け入れ、グローバルでの人材活用を推進しています。

Q 外国人材が活躍している状況や効果について教えてください。

海外グループ会社からの外国籍人材の受け入れを進めており、マネージャーポジション等のリーダー層においても外国籍の方が活躍しています。様々なバックグラウンドを持った人材のチームワークが、多様性のある企業風土の醸成に繋がっています。またグローバルでの人材ローテーションは、本人にとっても成長の機会となり、自国に戻った後も世界各地のグループ拠点において重要ポストに就いて活躍しています。

Q 外国人材が安心・安全に働くことができる就労環境づくりについて教えてください。

- ・外国籍社員との円滑なコミュニケーションの実現のため、受け入れ職場向けにハンドブックを作成し、日本とのビジネス文化の違い等について理解浸透を図っています。また、社内における情報発信を英語と日本語の併記にする、業務システムを英語対応するなど、言語の壁を取り払う取り組みを進めています。
- ・海外グループ企業から社員を受け入れるケースでは、社員本人及び家族が円滑に日本での生活を立ち上げられるよう、語学研修費補助・学校教育費補助などの制度を設けています。また生活の立ち上げに際しては日本における各種手続きをサポートしています。

Q 今後検討している取組やアピールポイントについて教えてください。

ヤマハグループでは、人材の多様性を新たな価値創造の源泉と考えています。これからも多様な国籍の人材が活躍できるよう取り組みを進めていきます。

【外国人材の声】

AGUNG FEMIRESMANA アグン フェミレスマナ

私は海外拠点（インドネシア）からヤマハ本社に赴任し、約2年間にわたり人事全般の研修を受ける機会をいただきました。外国人にとって非常に働きやすい環境が整っており、特に施設面が充実しています。礼拝施設が完備されていることや、ハラール対応の食事が提供されているので、安心して働くことができます。また、職場の方々も多様性を尊重しながらやさしく指導し、外国人である私の価値観にも十分な配慮をしてくださっています。ここで得られる知識や経験は自国に帰って活かしていきたいと思っています。



【代表者の声】



ヤマハは30以上のグループ企業を通じて、100カ国以上のお客様にサービスを提供しています。世界経済や人口構造の変化に伴い、国際企業にとってグローバル人材をより積極的に獲得する必要性が高まるなか、日本の本社においても、包括的で公平な環境を整えることで、グローバル人材の活躍を推進しており、これはイノベーションや新たな価値創造のために必要不可欠だと考えています。

人事部グローバルHRグループ リーダー
Simon Oss オス シモン